

1 文献名
『かわの 百年』
2 学校名
河曲小学校
3 災害名
昭和 34 年（1959 年）伊勢湾台風
4 記述の概要
(1) 雨や風、地震などの様子
ちょうど鈴鹿の西を台風の目が通過し、暴風雨をうけた。(P186)
(2) 学校内や地域の被害の状況
学校全域に甚大な被害がでた。 楠の大木の枝は折れ、宿直室は雨ざらしになり、ガラスの破片が飛び散って廊下は歩けず、屋根は半分飛ばされ、柱はむき出しになった。当直にあたっていた先生もなす術がなく、まったく授業のできない状況となった。(P186)
(3) 復旧の様子
(4) 体験談
(5) 教訓など
(6) その他
台風で学校が運営不能になったのは、明治 29 年秋に二週間休校になって以来のことだった。(P186)